

流行たおくれてもいい

時代の流れと感覚

いこの時代でもその人その人の感覚が差

はあ

明治のはいり 鹿鳴館でダンスしてオる人

刀をさしている人おいる人がも

自分の感覚は耳の皮と思う

服ひとつでも

布地はいい 袖が七部 丈がやたら長い

一方 袖は手首まであつ 布地はべらべら

たうあり

これは今の流行をいふ

いぢうも 好んであつ

若い人は

いはいやあつ 全地かうすくたつて

長き甲と ひとつでもいい

かうこう ほかうたう

柔てきしやあつ

とあつ かわし水あつ

私も これはいい と思つて きよ

しが今いと思て今

流行と 自分この本は けり

と自かきうる

今回をきくか

この人をもつと思て

着て子ととたし

袖をとあす けり

流行には けり

2024  
5/10